

## 海洋資源・産業ラウンドテーブル

これまでの活動内容のご紹介

2018年4月1日現在

年 月 日	内 容
2009年12月16日(水) (10:00-10:40)	設立総会および第1回理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 議題：1. 設立趣旨の説明 2. 第1号議案：会則案の承認に関する件 3. 第2号議案：事業計画及び予算案の承認に関する件 4. 第3号議案：役員を選任に関する件 5. (理事会に切り替えて、会長/会長代行/副会長を選任) 6. 報告事項：理事会報告、幹事の選任について 7. その他
(10:45-11:50)	第1回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 記念講演：「海底鉱物資源開発の現状と将来展望」 浦辺 徹郎 東京大学大学院理学系研究科教授
(12:00-13:00)	設立記念懇親会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 来賓：石田 徹 資源エネルギー庁長官
2010年1月15日(金) (13:30-15:30)	第1回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 設立総会議事録の確認 2. 諸規定の作成について 3. 入会呼びかけ会員登録手続きについて 4. 公印および口座開設の準備状況について 5. 事務局業務委託契約について 6. 第2回ラウンドテーブル(RT)の企画について 7. その他
2010年3月12日(金) (15:30-16:30)	第1回見学会 三次元物理探査船「資源」内覧会参加 場所：千葉港(王子物流株 船橋岸壁) 人数：役員・幹事を中心に約15名
2010年3月24日(水) (14:00-16:00)	第2回見学会 深海底鉱物資源探査専用船「第2白嶺丸」視察会開催 場所：JOGMEC 船橋基地 人数：約40名(当初予定約30名)
2010年4月7日(水) (15:30-17:00)	広報担当幹事打合せ会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. ホームページの開設について 2. 他の広報活動について 3. その他
2010年4月27日(火)	会員に対し JOGMEC 新海洋資源調査船の名称について意見募集

年 月 日	内 容
2010年 5月 11日(火) (14:00-16:00)	第3回見学会 地球深部探査船「ちきゅう」見学会開催 場所：三菱重工業（株）横浜製作所本牧工場 人数：約60名
2010年 6月 3日(木) (14:00-16:00)	第4回見学会 地球深部探査船「ちきゅう」第二次見学会開催 場所：三菱重工業（株）横浜製作所本牧工場 人数：約35名
2010年 6月 23日(水) (13:30-15:00)	第2回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 役員の異動承認 2. 入会状況の報告と今後の勧誘 3. これまでの活動報告 4. 今後の活動方針の検討 5. 会則・諸規程・事務局業務委託契約手続き等の承認 6. 7月12日理事会運営について 7. その他
2010年 7月 12日(月) (10:00-11:30)	第2回理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・翠竹の間 議題：1. 第1号議案：新規入会会員の承認に関する件 2. 第2号議案：理事の交代に関する件 3. 報告事項：活動報告、諸規定の整備状況に関する報告、 第2回ラウンドテーブル開催予定の報告 話題提供 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・翠竹の間 内容：以下のとおり 「エネルギー基本計画の概要について」 経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部政策課長 加藤 庸之氏
2010年 7月 29日(木) (15:00-17:15)  (17:15-19:00)	第2回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合（コア観察会） 場所：JOGMEC 技術センター大講堂、コア観察室 人数：約60名 内容：1. コア観察会 2. 話題提供 - 海底熱水鉱床の開発に向けた取り組み状況 - 海底熱水鉱床採鉱システムの検討状況 - メタンハイドレート研究開発状況 3. 施設見学 懇親会 場所：JOGMEC 技術センター食堂
2010年 9月 3日(金) (10:00-12:00)	第3回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 議事録の確認 2. 第2回ラウンドテーブル開催報告

年 月 日	内 容
	3. パンフレット作成について 4. 会員状況について 5. 今後の活動方針について 6. その他
2010年10月28日(木) (10:00-11:30)	第3回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 「海洋研究開発機構の海洋資源への新たな挑戦」 - 沖縄熱水海底下生命圏掘削航海の成果報告 - 場所：海洋研究開発機構（JAMSTEC）東京事務所セミナー室 内容：海洋研究開発機構からの話題提供 1. 新しい資源科学と地球像の創世 - 海洋研究開発機構の新たな取り組み - 理事 平 朝彦氏 2. 地球深部探査船「ちきゅう」の近況について 地球深部探査センター長 東 垣氏 3. 沖縄熱水海底下生命圏掘削-1航海の速報 深海・地殻内生物圏研究プログラムディレクター 高井 研氏
2010年11月17日(水) (16:00-18:00)	第4回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 内容：話題提供 「内閣官房総合海洋政策本部事務局、文部科学省、国土交通省における深海底鉱物資源の探査・開発に関連する施策と取り組み状況」 話題提供者： 内閣官房総合海洋政策本部事務局内閣参事官 神門 正雄氏 文部科学省研究開発局海洋地球課長 堀内 義規氏 国土交通省総合政策局海洋政策課長 米田 浩氏 司会：海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 平 朝彦氏
2011年1月20日(木) (10:00-12:00)	第4回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事録の確認 2. 第4回ラウンドテーブル開催報告 3. 今後の活動方針について 4. その他（関連情報の紹介等）
2011年4月26日(火) (13:30-15:30)  (※当初3月29日開催予定を震災のため繰延べ開催したため、第1期の事業として記載)	第5回海洋資源・産業ラウンドテーブル 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 内容：話題提供 1. 「今後の鉱業法制の在り方について ～平成23年度予算要求の概要～」 資源エネルギー庁資源・燃料部政策課課長 加藤 庸之氏 2. 海底熱水鉱床開発計画にかかる第1期中間評価報告書ポイント及び新海洋資源調査船「白嶺」について 資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課長 安永 裕幸氏

年 月 日	内 容
2011年 5月 23日(月) (14:00-15:30)	第1回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事録の確認 2. 6月13日(月)理事会・総会の議案について 3. 6月13日(月)第6回ラウンドテーブルの企画について 4. その他
2011年 6月 13日(月) (15:00-15:30)	平成23年度第1回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：前期事業報告および決算報告に関する件 2. 議案2号：平成23年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：理事の交代に関する件 4. 議案4号：新規入会会員に関する件
(15:30-16:00)	平成23年度第1回通常総会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：前期事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成23年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：理事の交代に関する件 4. 議案4号：新規入会会員に関する件
(16:15-17:20)	第6回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 内容：講演・「環境保全の面からみた熱水鉱床の開発」 海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 白山 義久氏
(17:30-19:00)	交流会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間
2011年 6月 30日(木) (10:00-12:00)	第2回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回幹事会議事録の確認 2. 6月13日(月)理事会・総会・RTの報告 3. 幹事の交代について 4. 今後の活動について 5. その他
2011年 9月 8日(木) (13:30-15:00)	第3回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回幹事会議事録の確認 2. 会員アンケート結果について 3. 次回RTの企画について 4. ロゴ・パンフレットについて 5. その他
2011年 11月 28日(月) ～11月 29日(火)	第5回見学会 秋田製錬㈱・秋田大学鉱業博物館への幹事会による下見会の開催 場所：秋田県秋田市 人数：5名

年 月 日	内 容
2011年12月12日(月) (13:30-14:50)	第6回見学会 東京大学生産技術研究所・浅田研究室、浦研究室、福場研究室、巻研究室 の見学会開催 場所：東京大学生産技術研究所 人数：約40名
(15:00-17:45)	第7回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：東京大学駒場リサーチキャンパス・総合研究実験棟 An 棟 3F 大会議室 内容：文部科学省・競争的研究資金「海洋資源の利用促進に向けた基盤 ツール開発プログラム」からの話題提供 1. 「海底位置・地形の高精度計測技術の開発」 東京大学生産技術研究所教授 浅田 昭氏 2. 「マンガンクラストの定量的な調査技術の開発について」 東京大学生産技術研究所助教 ソーントン・ブレア氏 3. 「海底接地型高解像音波探査システムについて」 東京大学大気海洋研究所教授 徳山 英一氏 4. 「海底磁気探査及び電気・電磁探査について」 早稲田大学環境資源工学科教授 斎藤 章氏
2012年1月17日(火) (10:00-12:00)	第4回幹事会 場所：(社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事録の確認 2. 平成23年度内における活動報告と活動予定 3. 会員専用Webページについて
2012年1月27日(金) (15:00-18:00) 主催：JOGMEC 共催：海洋資源・産業ラ ウンドテーブル、DORD	海洋資源・産業ラウンドテーブル 場所：虎ノ門ツインビルディング 西棟 地下1階大会議室 内容：国際海底機構オダントン事務局長講演会 1. 開会挨拶：上田 衛門氏 (JOGMEC・理事) 2. 基調講演：オダントン氏 (ISA 事務局長) 3. 基調講演：資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課 4. 報告：岡崎 正次氏 (深海資源開発株) 5. 報告：岡本 信行氏 (JOGMEC) 6. ディスカッション
2012年3月22日(月)	第7回見学会 海洋資源調査船「白嶺」のお披露目会への参加 場所：東京港晴海埠頭 人数：役員
2012年3月26日(月)	第8回見学会 海洋資源調査船「白嶺」・三次元物理探査船「資源」内覧会開催 場所：千葉港船橋岸壁 人数：役員・監事・幹事を中心に約7名
2012年4月16日(月) (16:00-18:00)	第1回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 幹事の交代について 2. 平成23年度活動報告と新年度の活動について 3. その他

年 月 日	内 容
2012年 6月 11日(月) (14:00-16:00)	第2回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 平成24年度通常理事会/通常総会について 2. 平成24年度の年間活動について 3. その他
2012年 6月 28日(木) (16:30-16:55)  (16:55-17:05)  (17:05-17:15)  (17:15-19:00)	平成24年度第1回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成23年度事業報告および決算報告に関する件 2. 議案2号：平成24年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案3号：理事の選任に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件 平成24年度第1回通常総会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成23年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成24年度事業計画および収支予算案の承認に関する件 3. 議案3号：理事の選任に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件 平成24年度第2回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：会長・副会長の互選に関する件 懇親会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 内容：JOGMECによる映像紹介他
2012年 7月 27日(金) (15:00-17:00)	第3回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 平成24年度通常理事会/通常総会の報告 2. 今後の活動について 3. その他
2012年 9月 18日(火) ～ 9月 19日(水)	第9回見学会 海洋資源調査船「白嶺」、三菱重工業(株)・下関造船所、三井金属鉱業(株)・彦島製錬(株)、宇部興産(株)・伊佐石灰石鉱山への視察会 場所：三菱重工業(株)・下関造船所江浦工場、三井金属鉱業(株)・彦島製錬所、宇部興産(株)・伊佐石灰石鉱山、 参加人数：18会員、約30名
2012年 10月 2日(火) (10:00-12:00)	第4回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. これまでの活動について 2. 今後の活動について 3. 独立行政法人会員の扱いについて 4. その他

年 月 日	内 容
2012年12月3日(月) (15:30-17:50)	<p>第1回 技術情報交換サブテーブル 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「ITソリューションの海底資源への適用」 株式会社NTTデータCCS 中島 亮氏</li> <li>2. 「深海底鉱物資源開発における海洋土木技術の活用について」 五洋建設株式会社 植田 和哉氏</li> <li>3. 「古河機械金属㈱の製品紹介」 古河ロックドリル株式会社 金子 勉氏</li> <li>4. 「海中作業の事例：磐城沖プラットフォーム撤去工事の概要」 新日鉄住金エンジニアリング株式会社 坂本 隆氏</li> </ol>
2012年1月17日(木) (13:30-15:30)	<p>第5回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 幹事の交代について 2. これまでの活動について 3. 今後の活動について 4. その他</p>
2013年3月22日(金) (15:00-19:00)	<p>第8回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・牡丹の間 内容： 第一部 「次期海洋基本計画における深海底鉱物資源関連部分について」 内閣官房総合海洋政策本部事務局参事官 阿部 聡氏 第二部 「海底熱水鉱床開発計画第1期5年の成果報告」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ご挨拶 資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課長 安永 裕幸氏</li> <li>2. 全体概要 JOGMEC 金属資源開発本部特命審議役 塩川 智氏</li> <li>3. 資源量評価調査 -モデル鉱床で詳細資源量を把握- JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長代理 柴崎 洋志氏</li> <li>4. 採鉱技術 -沖縄海域で採掘試験に成功- JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課 川井 隆宏氏</li> <li>5. 選鉱製錬技術 -複雑鉱の選鉱プロセスを検討- JOGMEC 金属環境事業部研究主幹 小林 幹男氏</li> <li>6. 環境影響評価 -多様な生物群集と環境保全策- JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課専門調査員 成田 光好氏</li> <li>7. 海底熱水鉱床開発計画第2期取組の方向性 JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長 岡本 信行氏</li> </ol>
2013年6月13日(木) (14:00-16:00)	<p>第1回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事メモの確認 2. 平成25年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合・懇親会について 3. 平成25年度の年間活動について 4. その他</p>

年 月 日	内 容
2013年 6月 24日(月) (16:00-16:20)	平成 25 年度第 1 回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案 1 号：平成 24 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 25 年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案 3 号：会則ならびに会員規定の改定に関する件 4. 議案 4 号：理事の交代に関する件 5. 議案 5 号：新規入会会員に関する件
(16:20-16:30)	平成 25 年度第 1 回通常総会 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案 1 号：平成 24 年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案 2 号：平成 25 年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案 3 号：会則ならびに会員規定の改定に関する件 4. 議案 4 号：理事の交代に関する件 5. 議案 5 号：新規入会会員に関する件
(16:30-17:15)	第 9 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり 「南鳥島海域のレアアース泥に関する勉強会の取組状況について」 同勉強会座長／東京大学教授 海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 山富 二郎氏
2013年 8月 27日(火) (14:00-16:00)	第 2 回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 平成 25 年度理事会・総会の報告 2. 平成 25 年度の活動について 3. その他
2013年 10月 22日(火) ～10月 23日(水)	第 10 回見学会 串木野国家石油備蓄基地及び住友金属鉱山(株)菱刈鉱山への視察会 場所：串木野国家石油備蓄基地、住友金属鉱山(株)菱刈鉱山 参加人数：約 20 名
2014年 1月 14日(火) (15:00-16:30)	第 3 回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回議事の確認 2. 今後の予定について 3. その他
2014年 1月 28日(火) (9:30-14:00) 主催：JOGMEC、海洋資源・ 産業ラウンドテーブル 後援：経済産業省資源エ ネルギー庁、外務省	オダントン国際海底機構事務局長講演会・意見交換会 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 牡丹の間 内容：以下のとおり 1. 開会挨拶 JOGMEC 理事 上田 英之氏 2. 【基調講演】最近の深海底鉱物資源開発状況及び ISA の取り組み 国際海底機構 事務局長 ニー・アロティ・オダントン氏



年 月 日	内 容
	<p>3. 【基調講演】日本の海洋鉱物資源開発政策 経済産業省資源エネルギー庁 鉱物資源課長 萩原 崇弘氏</p> <p>4. EIA 概念及び深海底鉱物資源における海洋生物多様性の保全戦略 独立行政法人海洋研究開発機構 理事 白山 義久氏</p> <p>5. 海底鉱物資源開発における JOGMEC の最近の取組み JOGMEC 金属資源技術部深海底調査課長 岡本 信行氏</p> <p>6. 意見交換会</p>
<p>2014年 3月 7日(金) (15:00-16:30)</p>	<p>第2回 技術情報交換サブテーブル 場所：丸の内・カンファレンススクエア エムプラス グランド 内容：以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「3000m 級 AUV 「Deep1」 - 海洋資源調査への活用 -」 深田サルベージ建設株式会社 大辻 由希氏</li> <li>2. 「三井造船の水中機器」 三井造船株式会社 西田 泰憲氏</li> <li>3. 「江戸っ子1号の開発とその成果について」 杉野ゴム化学工業所 杉野 行雄氏</li> </ol>
<p>2014年 3月 28日(金)</p>	<p>第11回見学会 海洋資源調査船「白嶺」の見学会 場所：王子物流(株)千葉支店保有岸壁 参加人数：約30名</p>
<p>2014年 5月 28日(水) (15:00-16:30)</p>	<p>第1回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 平成25年度委託調査結果概要 2. 平成26年度第1回および第2回通常理事会／通常総会、懇親会について ・平成26年度第1回および第2回通常理事会／通常総会、懇親会の全体概要 ・平成26年度第1回および第2回通常理事会／通常総会の議案(案) 3. 平成26年度の年間活動の検討 ・主な活動内容について ・その他</p>
<p>2014年 6月 16日(月) (15:30-15:55)</p> <p>(15:55-16:15)</p>	<p>平成26年度第1回通常理事会 場所：東海大学校友会館(霞が関ビル35階) 望星の間 議題：1. 議案1号：平成25年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件 2. 議案2号：平成26年度事業計画および収支予算案に関する件 3. 議案3号：役員を選任に関する件 4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成26年度第1回通常総会 場所：東海大学校友会館(霞が関ビル35階) 望星の間 議題：1. 議案1号：平成25年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件</p>

年 月 日	内 容
(16:05-16:10)	<p>2. 議案 2 号：平成 26 年度事業計画および収支予算案に関する件</p> <p>3. 議案 3 号：役員承認に関する件</p> <p>4. 議案 4 号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成 26 年度第 2 回通常理事会 場所：東海大学校友会館（霞が関ビル 35 階） 望星の間 議題：1. 会長・副会長の互選に関する件</p>
(16:30-18:30)	<p>※ 第 1 回通常総会は、途中、第 2 回通常理事会の開催のため、一時中断、当該理事会終了後に再開。</p> <p>懇親会 場所：東海大学校友会館（霞が関ビル 35 階） 「レストランけやき」 内容：平成 25 年度委託調査の要旨紹介 「深海底鉱物資源開発動向調査」について 高知大学海洋コア総合研究センター センター長 徳山 英一氏 他</p>
2014 年 9 月 29 日(月) ～ 9 月 30 日(火)	<p>第 12 回見学会 高知大学・海洋コア総合研究センター、住友金属鉱山(株)東予工場、別子銅山記念館への視察会 場所：高知大学・海洋コア総合研究センター、住友金属鉱山(株)東予工場、別子銅山記念館 参加人数：約 20 名</p>
2014 年 10 月 15 日(水) (13:30-15:30)	<p>第 2 回幹事会 場所：(一社) 海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回幹事会及び平成 26 年度理事会・総会等のご報告 2. 平成 26 年度の活動について ・ラウンドテーブル全体会合 ・サブテーブル ・調査研究委託 ・その他</p>
2014 年 12 月 8 日(月) (15:30-17:00)	<p>第 10 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり 1. 大陸棚限界委員会を巡る課題 大陸棚限界委員会委員 海洋資源・産業ラウンドテーブル理事 浦辺 徹郎氏 2. SIP・次世代海洋資源調査技術における民間の役割 (独)海洋開発研究機構海底資源研究開発センター長 次世代海洋資源調査技術研究開発プロジェクト長 木川 栄一氏</p>
2015 年 3 月 18 日(水) (16:00-17:00)	<p>第 11 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：東海大学校友会館（霞が関ビル 35 階） 三保の間 内容：以下のとおり</p>

年 月 日	内 容
	<p>SIP 課題「次世代海洋資源調査技術（海のジパング計画）」における海洋資源調査産業の創出の取り組み  次世代海洋資源調査技術研究組合 理事長  (株)地球科学総合研究所 常務取締役 河合 展夫氏</p>
<p>2015年 6月 15日(月)  (15:00-17:00)</p>	<p>第1回幹事会  場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室  議題：1. 平成27年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会について  ・平成27年度第1回通常理事会／通常総会、懇親会の全体概要  ・平成27年度第1回通常理事会／通常総会の議案(案)  2. 平成27年度の年間活動について  ・主な活動内容について  ・その他  3. その他</p>
<p>2015年 7月 1日(水)  (15:30-15:50)</p> <p>(15:50-16:10)</p>	<p>平成27年度第1回通常理事会  場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間  議題：1. 議案1号：平成26年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件  2. 議案2号：平成27年度事業計画および収支予算案の承認に関する件  3. 議案3号：理事の交代に関する件  4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成27年度第1回通常総会  場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間  議題：1. 議案1号：平成26年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件  2. 議案2号：平成27年度事業計画および収支予算案の承認に関する件  3. 議案3号：理事の交代に関する件  4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p>
<p>(16:30-17:30)</p>	<p>第12回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合  場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間  内容：以下のとおり（講演は英語、同時通訳付き）  1)French initiatives for seafloor mineral resources exploration and exploitation  Mr. Julian Denegre, Technip/French Maritime Cluster  2)DCNS' solutions for Deep Sea environmentally friendly activities  Mr. Damien Demoor, DCNS  3)Deep-sea Mining and the MIDAS Project  Mr. Phil Weaver, MIDAS Coordinator, Seascope Consultants Ltd  4)Assessing and monitoring the environmental impact of mineral mining: Technological developments at Ifremer  Mr. Lenaick Menot, IFREMER, Mr. Yve Henocque, IFREMER  (終了後、懇親会を開催。参加者数：約120名)</p>

年 月 日	内 容
2015年10月 8日(木) (13:30-15:30)	第2回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会事務所会議室 議題：1. 前回幹事会及び平成27年度理事会・総会等のご報告 2. 平成27年度の活動について ・アンケート結果について ・ラウンドテーブル全体会合について ・視察・見学会 ・調査研究委託 ・その他
2015年12月 8日(火) ～12月9日(水)	第13回見学会 秋田・花岡及び八戸製錬所への見学会 場所：エコシステム花岡(株)、八戸製錬(株) 参加人数：約15名
2016年1月21日(木)	第14回見学会 深田サルベージ建設(株)・多目的作業船「POSEIDON-1」の見学会 場所：横須賀新港 参加人数：約15名
2016年2月29日(月) (16:00-18:00)	第13回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり 1. 「海洋生態系を評価する」 (国研)海洋研究開発機構海底資源研究開発センター 環境影響評価研究グループリーダー 山本 啓之氏 2. 「ISA・環境ガイドラインの課題と今後の展望」 (国研)海洋研究開発機構海底資源研究開発センター 調査役 福島 朋彦氏
2016年6月22日(水) (15:00-17:00)	第1回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会 議題：1. 平成28年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会 について ・平成28年度第1回通常理事会／通常総会、懇親会の全体概要 ・平成28年度第1回通常理事会／通常総会の議案(案) 2. 平成28年度の年間活動について ・主な活動内容について ・その他 3. その他
2016年6月23日(金)	第15回見学会 JAMSTEC「かいめい」見学会 場所：JAMSTEC 横須賀本部 参加人数：14会員、27名
2016年7月8日(金) (15:00-15:25)	平成28年度第1回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成27年度事業報告および決算報告ならびに監査 報告に関する件

年 月 日	内 容
<p>(15:25-15:45)</p> <p>(15:35-15:40)</p>	<p>2. 議案2号：平成28年度事業計画および収支予算案の承認に関する件</p> <p>3. 議案3号：役員を選任（承認）に関する件</p> <p>4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成28年度第1回通常総会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：平成27年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件</p> <p>2. 議案2号：平成28年度事業計画および収支予算案の承認に関する件</p> <p>3. 議案3号：役員を選任（承認）に関する件</p> <p>4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件</p> <p>平成28年度第2回通常理事会 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 議題：1. 議案1号：会長・副会長の互選に関する件</p> <p>※ 第1回通常総会は、途中、第2回通常理事会の開催のため、一時中断、当該理事会終了後に再開。</p>
<p>(16:00-17:20)</p>	<p>第14回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり</p> <p>1) 「欧米企業等による深海底鉱物資源の活動動向について」 東海大学海洋学部 客員教授 渡辺 喜保氏</p> <p>2) 「JAMSTEC・次世代海洋資源調査技術事業：海洋資源調査産業の市場規模の調査結果について」 海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局長 兼 海洋産業研究会 常務理事 中原 裕幸</p> <p>3) 「JOGMEC・海底熱水鉱床採鉱技術開発等調査事業：主要欧米企業の海外技術動向調査結果について」 海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局長 兼 海洋産業研究会 常務理事 中原 裕幸 (終了後、懇親会を開催。参加者数：約80名)</p>
<p>2016年9月13日(火)</p> <p>(15:00-17:00)</p>	<p>第2回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会 議題：1. 前回幹事会及び平成28年度理事会・総会等のご報告 2. 平成28年度の活動について ・アンケート結果について ・ラウンドテーブル全体会合について ・視察・見学会 ・情報発信事業 ・その他</p>
<p>2016年11月17日(月)</p>	<p>第16回見学会 武甲山・石灰石採掘現場の見学会</p>

年 月 日	内 容
	場所：武甲山・石灰石採掘場（菱光石灰工業㈱・宇根鉱山、 武甲鉱業㈱・日高事業所、秩父太平洋セメント㈱・三輪鉱山） 参加人数：8 会員、9 名
2016 年 12 月 20 日(月) (15:00－17:00)	第 15 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：東海大学校友会館（霞が関ビル 35 階） 阿蘇の間 内容：以下のとおり 1) 「海上技術安全研究所における深海底資源開発に関する研究開発の 取り組み」 （国研）海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所 海洋開発系深海技術研究グループ上席研究員 中島 康晴氏 2) 「ROV による高効率海中システムの開発－音響ビデオカメラ高度化 等－」 （国研）海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 新技術研究開発領域 計測・システム研究グループグループ長 海洋インフラ技術推進センター副センター長(併任) 松本 さゆり氏 （終了後、懇親会を開催。参加者数：約 80 名）
2017 年 1 月 20 日（金） （メール審議）	第 3 回幹事会 議題：1. 第 16 回全体会合の開催について 2. 情報発信事業強化に係る契約更新について
2017 年 3 月 1 日(水) (10:00－12:00) 主催：駐日ノルウェー大使 館、海洋資源・産業ラウン ドテーブル	ノルウェー特別講演会 場所：駐日ノルウェー大使館内オーロラ・ホール 内容：以下のとおり。 1. Opening Remark …RT 事務局およびノルウェー大使館 2. Presentation on Recent Activities on Deep Sea Mining in Japan …RT 事務局長 3. Presentations from NTNU OCEANS …ノルウェーNTNU OCEANS 来日幹部 3 名 4. Discussion 5. Closing Remark （終了後、Networking Buffet Lunch。参加者数：約 60 名）
2017 年 3 月 15 日(水) (15:00－17:00) 主催：JAMSTEC、海洋資 源・産業ラウンドテーブル	第 16 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり（講演は英語、同時通訳付き） 1) Current activities of the International Seabed Authority …Mr. Michael Lodge Secretary-General, International Seabed Authority 2) The fast moving context of deep seafloor exploration …Mr. Yves Henocque International Relations Officer and Maritime Policy and Governance Senior Adviser, IFREMER

年 月 日	内 容
	<p>3) The status quo of Japan for the sustainable development of deep-sea mineral resources            …東京大学名誉教授 兼 SIP一次世代海洋資源調査技術プログラムディレクター 浦辺 徹郎氏</p> <p>4) Deep Seabed Minerals Development in the Pacific Islands Region            …Mr. Akuila Tawake, Secretariat of the Pacific Community            (終了後、懇親会を開催。参加者数：約 115 名)</p>
<p>2017年5月30日(火)            (16:00～17:30)</p>	<p>第1回幹事会            場所：(一社)海洋産業研究会            議題：1. 平成29年度第1回通常理事会／通常総会、全体会合、懇親会について            (1)平成29年度第1回通常理事会／通常総会、懇親会の全体概要            (2)平成29年度第1回通常理事会／通常総会の議案(案)            2. 平成29年度の年間活動の検討            (1)個人会員の有料化について            (2)10周年記念事業について            (3)その他            3. その他</p>
<p>2017年7月7日(金)            (15:30～15:52)</p> <p>(15:52～15:58)</p>	<p>平成29年度第1回通常理事会            場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間            議題：1. 議案1号：平成28年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件            2. 議案2号：平成29年度事業計画および収支予算案の承認に関する件            3. 議案3号：理事の交代に関する件            4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件            5. 議案5号：個人会員に係る会則及び会員規定の改定に関する件            6. その他</p> <p>平成29年度第1回通常総会            場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間            議題：1. 議案1号：平成28年度事業報告および決算報告ならびに監査報告に関する件            2. 議案2号：平成29年度事業計画および収支予算案の承認に関する件            3. 議案3号：理事の交代に関する件            4. 議案4号：新規入会会員の承認に関する件            5. 議案5号：個人会員に係る会則及び会員規定の改定に関する件            6. その他</p>
<p>(16:00～17:15)</p>	<p>第17回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合            場所：霞が関コモンゲート西館37階 霞山会館・霞山の間            内容：以下のとおり</p>

年 月 日	内 容
	1) 「国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向：Underwater Mining Conference (韓国), Deep Sea Mining Summit (シンガポール) 参加報告」 東海大学海洋学部 客員教授 渡辺 喜保氏 2) 「ISA における環境規則の策定動向：UBA/BGR/ISA International Workshop (ベルリン) 参加報告」 日本エヌ・ユー・エス(株) 環境管理ユニット上級コンサルタント 上田 真久氏 3) 「(JOGMEC 委託調査結果報告の抜粋) 海底熱水鉱床開発に関する我が国企業の参入可能性アンケート調査結果の概要」 海洋資源・産業ラウンドテーブル事務局長 中原 裕幸 (終了後、懇親会を開催。参加者数：約 112 名)
2017 年 7 月 19 日 (水) (15:00～18:00) 主催:DSMA、海洋資源・産業ラウンドテーブル	Bauer 社(ドイツ)特別講演会 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 内容：ドイツで当ラウンドテーブルに近い役割を果たし、同国の深海底資源開発を推進する産業団体である Deep Sea Mining Alliance (DSMA) との共催で実施。内容は以下のとおり (講演は英語、逐次通訳付き) ○話題提供 (15:05～) 1) Brief overview on the DSMA (DSMA 活動概要の紹介) Leonhard Weixler (Executive Director, BAUER Maschinen GmbH) 2) BAUER Maritime Technologies (BAUER 社 海洋技術の紹介) Leonhard Weixler (Executive Director, BAUER Maschinen GmbH) ○質疑応答 (16:15～) (終了後、Networking Buffet。参加者数：約 30 名)
2017 年 10 月 18 日 (水) (10:00～12:00)	第 2 回幹事会 場所：(一社)海洋産業研究会 議題：1. 前回幹事会及び平成 29 年度理事会・総会等のご報告 2. アンケート結果の報告 3. 平成 29 年度の活動について (1) ラウンドテーブル全体会合／特別講演会 (2) 見学会 (3) 調査・研究事業 (4) 10 周年記念事業 (5) その他
2017 年 11 月 21 日 (火)	第 17 回見学会 海洋資源調査船「白嶺」および三菱重工下関造船所見学会 場所：三菱重工下関造船所および下関港公共ふ頭 参加人数：10 会員、15 名
2017 年 12 月 15 日 (金) (メール審議)	第 3 回幹事会 議題：1. 第 18 回全体会合の開催について
2018 年 2 月 14 日 (水) (13:30～15:15)	第 18 回海洋資源・産業ラウンドテーブル全体会合 場所：霞が関コモンゲート西館 37 階 霞山会館・霞山の間 内容：以下のとおり



年 月 日	内 容
	<p>1) 「国際海底機構（ISA）における探査規則、開発規則(案)やルールの策定状況」  JOGMEC 金属資源技術部特命調査役、ISA 法律・技術委員会委員  岡本 信行氏</p> <p>2) 「海底熱水鉱床開発に向けた取り組み～採鉱・揚鉱パイロット試験を終えて～」  JOGMEC 金属資源技術部海洋資源技術課 課長代理  山路 法宏氏  (終了後、懇親会を開催。参加者数：約 125 名)</p>

### 広報・情報発信活動

年 月 日	内 容
2010年1月	「深海資源ニュース」1月号 「海洋資源・産業ラウンドテーブルの設立について」
2010年4月	Techno-Ocean NewsNo.37 「海洋資源・産業ラウンドテーブルの設立について」
2010年5月	「鉱山」5月号 「海洋資源・産業ラウンドテーブルのご紹介」
2010年4月30日(金)	海洋資源・産業ラウンドテーブル ホームページ開設 <a href="http://www.oceanmining-roundtable.com/">http://www.oceanmining-roundtable.com/</a>
2012年1月11日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信
2012年3月13日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信
2012年3月13日(火)	海洋資源・産業ラウンドテーブル ホームページ内に会員専用 Web サイトを開設
2012年7月17日(火)	2011年11月28日～29日実施、秋田製錬(株)・秋田大学鉱業博物館への下見会の報告資料を公開
2012年8月9日(木)	平成24年度「今後の活動に関する会員アンケート」一式を公開
2012年8月22日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・JAMSTEC・海洋工学センターが「第1回技術報告会」を9月4日に開催 ・8月20日に海洋開発分科会・海洋鉱物委員会(第16回)が開催 ・10月にUMI2012が上海で開催
2012年10月30日(火)	2011年度の活動内容を公開 ・2012年1月27日(金)開催、国際海底機構(ISA)・オダントン事務局長による講演会における会場の様子 ・2011年12月12日(月)開催、東京大学生産技術研究所の見学会の様子、及び第7回ラウンドテーブル全体会合の資料・会場の様子
2012年10月30日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・会員専用ページを更新 ・技術情報交換サブテーブルを立ち上げ
2012年11月14日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・テクノオーシャン2012が11月18日(日)から3日間、開催 ・RT【技術情報交換サブテーブル】開催のご案内
2013年1月18日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・浦辺徹郎教授による最終講義のご案内 ・会員専用ページの暗証番号を変更
2013年2月4日(月)	2012年12月3日(月)開催、第1回技術情報交換サブテーブルの講演資料及び会場の様子を公開
2013年2月4日(月)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・全体会合を3月22日(金)に開催 ・会員専用ページを更新
2013年5月24日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・(独)海洋研究開発機構・海底資源研究プロジェクト成果報告会を開催
2013年9月18日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・第52回地中海底工学フォーラムが東北大学で開催 ・深田サルベージ建設(株)が、「ROV及び多目的作業船の見学会」を開催 ・東京大学で「海洋鉱物資源探査の民間技術移転セミナー」が開催

年 月 日	内 容
2014年6月18日(水)	平成26年度の理事会・総会・懇親会資料を会員向けに公開
2014年6月18日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・ JAMSTEC・海底資源研究プロジェクト成果報告会開催 ・ ホームページにて平成26年度の理事会・総会・懇親会資料を公開
2014年9月16日(火)	(株) フグロジャパン代表取締役社長・山野澄雄氏の特別寄稿『深海底鉱物資源開発の歴史と経済性に関する一考察』を会員向けに公開
2014年9月16日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・ (株) フグロジャパン代表取締役社長の山野澄雄様の特別寄稿『深海底鉱物資源開発の歴史と経済性に関する一考察』のお知らせ
2015年1月16日(金)	平成26年9月29日(月)～30日(火)に実施した高知大学・海洋コア総合研究センター及び住友金属鉱山(株)東予工場等視察会の様子を会員向けに公開
2015年1月16日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ」の配信 ・ 山富二郎教授の最終講義が2月に開催、申込は今月末 ・ 内閣府/JAMSTECがSIPシンポジウムを開催
2015年7月10日(金)	平成27年度の理事会・総会・懇親会資料を公開
2015年7月13日(月)	平成27年度「今後の活動に関する会員アンケートの実施」を会員向けに公開
2015年7月31日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ vol.13」の配信 ・ JOGMEC、途上国技術者へのコバルトリッチクラスト探査研修を実施 ・ ISA 法律・技術委員会委員の補欠選挙で日本指名候補が当選 ・ JAMSTEC、レアアース泥の成果報告会を8/24に開催 ・ 「メタンハイドレートフォーラム 2015」が10/1に開催
2015年11月25日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ vol.14」の配信 ・ 深田サルベージ建設(株)、多目的作業船「POSEIDON-1」をお披露目
2016年1月27日(水)	・ 平成27年12月8日(火)～9日(水)に実施した秋田・花岡及び八戸製錬所への見学会の様子を会員向けに公開 ・ 平成28年1月21日(木)に実施した多目的作業船「POSEIDON-1」の見学会の様子を会員向けに公開
2016年1月27日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブル会員お知らせ vol.15」の配信 ・ 平成28年度理事会・総会のお知らせ ・ 会員専用ページを更新
2016年7月12日(火)	・ 平成28年度の理事会・総会・懇親会資料を公開 ・ 平成28年度「今後の活動に関する会員アンケートの実施」を会員向けに公開
2016年9月13日(火)	平成28年6月23日(木)に実施した海底広域研究船「かいめい」見学会の様子を会員向けに公開
2016年9月20日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.1」の配信 ・ JAMSTEC、南鳥島沖でマンガンノジュール密集域を発見 ・ シュミット海洋研究所、新型ROVのテストを実施 ・ ノーチラス社、臨時株主総会開催でSolwaral 開発継続目指す
2016年10月14日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.2」の配信 ・ JAMSTEC、高知県室戸岬沖で掘削調査実施中 ・ インド、多金属硫化物の探査契約に署名 ・ ユーロニュース、深海底掘削による生態系影響研究を特集 ・ SMD社、中国・上海サルベージ社とROVの供給契約締結
2016年11月18日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.3」の配信 ・ MIDAS、要旨成果物を公表 ・ ノーチラス社、海底鉱物開発作業母船が進水 ・ 仏・国立海洋開発研究所、途上国向け多金属硫化物探査の洋上研修の受

年 月 日	内 容
	入 ・豪企業が深海底鉱物資源開発状況のレポートを販売
2016年12月2日(金)	平成28年11月7日(月)に実施した武甲山・石灰石採掘場見学会の様子を会員向けに公開
2016年12月16日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.4」の配信 ・ノーチラス社の動向 ・SMD社、新型ROV“SentioTM”を発表 ・De Beers社、新型海底ダイヤモンド探査船の海上試験開始 ・JAMSTEC、「沖縄トラフ熱水性堆積物掘削Ⅲ」を実施
2017年1月17日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.5」の配信 ・国際海底機構、地域環境管理戦略ワークショップ開催を公示 ・深海タコ、マンガン団塊を産卵場として利用 ・シュミット海洋研究所、新型ROVによるマリアナ海溝調査終了 ・ボーイング社、海洋調査ロボットメーカーを買収 ・海洋研究開発機構(JAMSTEC)関係の活動状況
2017年2月24日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.6」の配信 ・国際海底機構、環境規則の草案を発行 ・ポーランド、大西洋中央海嶺の多金属硫化物の探査を申請 ・Statistics MRC、2022年までのAUV市場を分析 ・仏・国立海洋開発研究所による6,000m級AUVの開発 ・Bluefin Robotics社、超小型AUVの販売開始 ・日本提案等の海底地形名が承認
2017年3月28日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.7」の配信 ・ISAの活動状況 ・NOAAによる太平洋の深海調査を実施。オンラインで視聴可能 ・ノーチラス社、2017年3月に200万米ドルの資金調達 ・European Maritime Dayが5月18、19日に開催 ・JAMSTEC、Team KUROSHIOを始動
2017年4月21日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.8」の配信 1. 国際海底機構(ISA: International Seabed Authority)の活動状況 2. Nautilus Minerals社の活動状況 3. 経済産業省、第2回メタンハイドレート海洋産出試験に着手 4. 総合海洋政策本部参与会議、意見書を大臣へ手交 5. JAMSTEC、三陸沖での「新青丸」による海底観察等の速報を公表
2017年5月23日(火)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.9」の配信 《一般情報》 1. 第2回メタハイ海洋産出試験を一時中断後、別の坑井で再開予定 2. JAMSTEC、深海熱水噴出孔周辺における自然発生的な発電現象を実証 3. ISA/JOGMEC、2018年の海洋開発訓練プログラムへの参加者を公募 4. 中国の海底資源開発の動向 5. Nautilus Minerals社、海底機材昇降システムを中国に納入 《ラウンドテーブル関係情報》 1. 7月7日(金)、平成29年度理事会・総会・全体会合開催のお知らせ 2. 7月19日(水)、「Bauer社(ドイツ)社長特別講演会」開催のお知らせ
2017年6月21日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.10」の配信 《一般情報》 1. 東京大学大気海洋研究所の山崎教授がCLCS委員に当選 2. メタハイ海洋産出試験、2本目の生産坑井でガス生産を確認 3. 三井造船、表層型メタハイ採掘技術確立に向けて独MHWirth社と協業開始 4. 国際海底機構(ISA: International Seabed Authority)の活動状況

年 月 日	内 容
	<p>5. 房総沖の海山斜面にコバルトリッチクラストの広がりを確認 《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 7月7日(金)、平成29年度理事会・総会開催のお知らせ 2. 7月7日(金)、全体会合、懇親会開催のお知らせ 3. 7月19日(水)、「Bauer社(ドイツ)特別講演会」開催のお知らせ</p>
2017年7月25日(火)	<p>・平成29年度の理事会・総会・懇親会資料を公開 ・平成29年度「今後の活動に関する会員アンケートの実施」を会員向けに公開</p>
2017年7月25日(火)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.11」の配信 《一般情報》</p> <p>1. JOGMEC、7月21日に新たな海底熱水鉱床の存在の確認を公表 2. メタンハイドレート、第2回産出試験終了 3. 総合資源エネルギー調査会 資源・燃料分科会、砂層型メタハイロードマップ案を公表 4. 新潟県、表層型メタンハイドレート活用へ構想を作成 5. 国際海底機構 (ISA: International Seabed Authority) の活動状況 6. Nautilus Minerals 社、年次株主総会を開催 7. JAMSTEC、「しんかい6500」改修工事で操作性向上 《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 7月7日、平成29年度理事会・総会・全体会合・懇親会を開催 2. 7月19日、「Bauer社(ドイツ)特別講演会」を開催 3. 平成29年度会費請求書発送のお知らせ 4. 平成29年度会員アンケートへのご協力をお願い</p>
2017年8月22日(火)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.12」の配信 《一般情報》</p> <p>1. 国際海底機構 (ISA: International Seabed Authority) の活動状況 ○第23回年次総会、理事会、及び法律・技術委員会を開催 ○ロシア天然資源・環境省による訓練プログラムの公募開始 2. 和歌山県、H29年度メタンハイドレート賦存状況調査を実施 3. 「ちきゅう」船上における海洋プレート掘削岩石コアの記載・解析を開始 4. 南アフリカ、De Beers社の海底ダイヤモンド掘削船が始動 5. Nautilus Minerals 社、200万ドルの私募債を発行 《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 平成29年度会費請求書発送のお知らせ(再度ご案内) 2. 平成29年度会員アンケートへのご協力をお願い(再度ご案内)</p>
2017年9月25日(月)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.13」の配信 《一般情報》</p> <p>1. 国際海底機構 (ISA: International Seabed Authority) の活動状況 ○深海底における鉱物資源開発規則の草案を公開、意見を受け付け中 ○ドイツ BGR による訓練プログラムの公募開始 ○IRZ (環境影響評価対照区) 等の設計ワークショップを9月にドイツで開催 2. インド、中央インド洋におけるマンガン団塊の探索権を5年延長 3. Nautilus Minerals 社、第2四半期の決算公表 4. JAMSTEC、水深8,178mにおいて魚類の撮影に成功 《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 平成29年度会費請求書発送のお知らせ (再度ご案内)</p>
2017年9月26日(火)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース 号外」の配信 ・JOGMEC 海底熱水鉱床の連続揚鉱試験に成功 (速報)</p>
2017年9月29日(金)	2017年7月19日(水)に実施した「Bauer社(ドイツ)特別講演会」の様子

年 月 日	内 容
	を会員向けに公開 ※資料データは事務局に要望した会員のみ配布
2017年10月27日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.14」の配信 《一般情報》 1. 国際海底機構 (ISA : International Seabed Authority) の活動状況 ○ISA、韓国から Lee 氏が常任委員に着任 ○IRZ (環境影響評価対照区) 等の設計ワークショップを9月にドイツで開催 2. 中国の海洋調査船が東太平洋でマンガン団塊の調査を開始 3. Nautilus Minerals 社、2017 年末までに 41 百万米ドルの追加資金が必要と発表 4. 環境影響観測の指標種として期待される新種の海綿が発見される 5. METI、平成 30 年度概算要求で探査船整備 60 億円、海洋鉱物資源評価 88 億円等を計上 6. JAMSTEC、IODP に基づき、ハワイ諸島当方沖で地殻構造調査を実施 《ラウンドテーブル関係情報》 1. 11 月 21 日 (火)、JOGMEC 探査船「白嶺」見学会開催のご案内 2. 10 月 18 日 (水)、第 2 回幹事会を開催 3. 会員アンケートを常時受け付け
2017年11月24日(金)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.15」の配信 《一般情報》 1. 国際海底機構 (ISA : International Seabed Authority) の活動状況 ○ISA 代表団がポーランドを訪問 ○在ジャマイカ大使館特命全権大使の山崎啓正氏が ISA 常任理事に着任 2. Nautilus Minerals 社の活動状況 ○Solwara 1 プロジェクトに向けた機材の建造が順調に進捗 ○取締役の交代を発表 ○プロジェクト維持に早期の資金調達が必要と再度発表 ○NGO 団体の反応 3. JAMSTEC 他、水中光無線通信による 100m 超の高速双方向通信に成功 4. ロッキード・マーチン社、米海軍 XLUUV の設計を受注 5. Teledyne Gavia 社、6000m 級の AUV 製造を受注 《ラウンドテーブル関係情報》 1. 11 月 21 日 (火)、JOGMEC 「白嶺」見学会を開催 2. 会員アンケートのご案内
2017年12月8日(金)	平成 29 年 11 月 21 日 (火) に実施した海洋資源調査船「白嶺」および三菱重工下関造船所見学会の様子を会員向けに公開
2017年12月27日(水)	「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.16」の配信 《一般情報》 1. 総合海洋政策本部参与会議、第 3 期海洋基本計画策定に向けた意見書を手交 2. 国際海底機構 (ISA : International Seabed Authority) の活動状況 ○ロジック事務局長、米国科学アカデミーで ISA の活動内容について講演 ○ISA、仏・IFREMER とのマンガン団塊の探査に関する契約期間を延長 ○ベルギー GSR 社、深海底鉱物資源開発訓練プログラム受講希望者の公募開始 3. Nautilus Minerals 社の活動状況 ○2017 年第 3 四半期の決算を発表 ○海底生産システム機材の建造にかかる資金調達について協議 ○生産支援船の建造にかかる支払いが滞納 4. 米国 OML 社、クック諸島 EEZ におけるマンガン団塊の独占探査権を

年 月 日	内 容
	<p>取得</p> <p>5. 英国 OXIS Energy 社、6,000m 級 AUV、UUV 向けの深海用バッテリーを開発</p> <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 平成 30 年 2 月 14 日(水)、第 18 回全体会合および交流会を開催(予告)</p> <p>2. 会員アンケートのご案内</p>
2018 年 1 月 26 日(金)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.17」の配信</p> <p>《一般情報》</p> <p>1. 国際海底機構 (ISA) の活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○韓国、フランス、中国等が深海底資源開発研修プログラムの研修生を募集</li> <li>○深海底鉱物資源開発規則の草案に寄せられた意見書の一覧を公開</li> </ul> <p>2. Nautilus Minerals 社の活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○つなぎ融資によりプロジェクトの運転資金の一部を調達</li> <li>○新会長に Al Barwani 氏を任命</li> <li>○パプアニューギニア開発担当 VP が辞任</li> </ul> <p>3. 12/18、SIP 次世代海洋資源調査技術シンポジウム開催</p> <p>4. 川崎重工が英国海域における AUV 実証試験に成功</p> <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 2 月 14 日(水)、第 18 回全体会合および交流会開催のご案内</p> <p>2. 平成 30 年度総会・理事会開催の開催日のご案内</p> <p>3. 会員アンケートのご案内</p>
2018 年 2 月 26 日(月)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.18」の配信</p> <p>《一般情報》</p> <p>1. ISA 事務局長、ロンドン WS で深海底鉱物資源の開発規則等について講演</p> <p>2. Nautilus Minerals 社の活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○PNG 政府から新たな鉱区の探査権を取得</li> <li>○生産機器 3 機の動作試験が成功裡に終了</li> <li>○中国で建造中の作業支援船、完成までの進捗率は 75% 超</li> </ul> <p>3. 2 月 1 日(木)、第 38 回総合海洋政策本部参与会議開催</p> <p>4. 2 月 2 日(金)、第 2 回「海洋資源開発技術プラットフォーム会合」開催</p> <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 2 月 14 日(水)、第 18 回全体会合および交流会開催は盛況裡に開催</p> <p>2. 平成 30 年度理事会・総会開催日のご案内(再掲)</p> <p>3. 会員アンケートのご案内</p>
2018 年 3 月 29 日(木)	<p>「海洋資源・産業ラウンドテーブルメールニュース Vol.19」の配信</p> <p>《一般情報》</p> <p>1. 国際海底機構 (ISA : International Seabed Authority) の活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○2019 年以降 5 年間の活動戦略計画の草案を発表</li> <li>○法律・技術委員会委員長にジャマイカの Michelle Walker 氏選出</li> </ul> <p>2. Nautilus Minerals 社の活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新 COO に Wayne Knott 氏を任命</li> <li>○Solwara 1 Project の予備的経済性評価を発表</li> <li>○追加つなぎ融資 1.9 百万米ドルを受領</li> <li>○2017 年の連結決算を発表</li> </ul> <p>3. 日本財団、2030 年までに地球の海底地形図 100% 完成を目指す</p> <p>4. 国際深海科学掘削計画 (IODP) 第 375 次研究航海の開始</p> <p>《ラウンドテーブル関係情報》</p> <p>1. 平成 30 年度理事会・総会開催日のご案内(再掲)</p> <p>2. 会員アンケートのご案内</p>

## 調査・研究活動

年 月 日	内 容
2013年12月 ～2014年3月	<p>「国内外における海底鉱物資源の動向調査」の委託 海底鉱物資源、中でも熱水鉱床、及びコバルトリッチクラストにおける国内外の技術動向及び開発事例について、文献・学術成果・インターネット等の公開資料に基づく調査を行いとりまとめる。 (委託先：高知大学)</p>
2015年12月 ～2016年2月	<p>「深海底鉱物資源の探査・開発に関する概要調査」の委託 深海底鉱物資源開発に取り組んでいる欧米の企業・グループを対象に、その活動状況について、公開資料をベースに最新の動向を把握し、整理して取りまとめた。 (委託先：有限責任事業組合海洋教育研究所) &lt;調査対象&gt; Nautilus Minerals Inc. (アメリカ)、Deep Sea Mining Working Group (フランス)、Blue Mining プロジェクト (EU)、DeepSea Mining Alliance (ドイツ) 他</p>
2016年11月27日 ～12月1日	<p>International &amp; Offshore Deep Sea Mining Conference (ロンドン) に参加。 11月29日に“Recent Activities on Deep Sea Mining in Japan”と題するプレゼンを行った。 参加者数：約50名</p>
2016年12月11日 ～12月15日	<p>International Deep Sea Mining Conference (ベルリン) に参加。 2月の訪欧調査に向けた事前折衝を、ドイツのDSMA (Deep Sea Mining Alliance) 幹部と行った。</p>
2016年12月 ～2017年3月	<p>「海外における深海底鉱物資源の研究動向のとりまとめ業務」の委託 Asia Pacific Deep Sea Mining Conference シンガポール大会及び Underwater Mining Conference 仁川大会を視察し、同学会で報告された海底鉱物資源の開発にかかわる技術及び環境影響評価についてとりまとめた。 (委託先：有限責任事業組合海洋教育研究所)</p>
2017年10月 ～2018年1月	<p>「海外における深海底鉱物資源の研究動向のとりまとめ業務」の調査委託を実施 Asia Pacific Deep Sea Mining Conference シンガポール大会を視察し、同学会で報告された海底鉱物資源の開発にかかわる技術及び環境影響評価についてとりまとめた。 (委託先：システム工学研究所株式会社)</p>



冊子・レポート等刊行<<会員限定配布>>

年 月 日	内 容
2012年6月	国際海底機構（ISA）の規則（英和对訳・仮訳）の冊子刊行 <<会員限定配布>> ・『深海底における多金属硫化物の概要調査及び探査に関する規則』（A5判） ・『深海底における多金属性団塊の概要調査及び探査に関する規則』（A5判） ・『深海底におけるコバルトリッチ鉄-マンガンクラストの概要調査及び探査に関する規則の草案』（A5判）
2013年11月	葉室和親「米の深海底鉱物資源に関する取組の推移 —マンガン団塊の開発の歴史的経緯の概括—」の小冊子刊行 <<会員限定配布>> ※『海洋産業研究会会報』第362号 Vol.44 No.4 2013年11月25日抜刷
2014年6月	ラウンドテーブル・レポートNo.1刊行 <<会員限定配布>> 『深海底鉱物資源の動向—概論—』
2015年7月	国際海底機構（ISA）の規則（英和对訳・仮訳）の冊子刊行 <<会員限定配布>> 『深海底における海洋鉱物の探査に起因して起こりうる環境影響の評価に関する契約者向け指針に係る勧告』
2016年6月	ラウンドテーブル・レポートNo.2刊行 <<会員限定配布>> 『欧米企業等による深海底鉱物資源の活動状況について』
2017年6月	国際海底機構（ISA）の規則（英和对訳・仮訳、3分冊）の冊子第2版の刊行 <<会員限定配布>> ・『深海底における多金属硫化物の概要調査及び探査に関する規則-海底熱水鉱床-』（A5判） ・『深海底における多金属性団塊の概要調査及び探査に関する規則-マンガン団塊-』（A5判） ・『深海底におけるコバルトリッチ鉄-マンガンクラストの概要調査及び探査に関する規則-コバルトリッチクラスト-』（A5判）
2017年7月	ラウンドテーブル・レポートNo.3刊行 <<会員限定配布>> 『国際会議に見る深海底鉱物資源開発の動向 UMC2016(韓国)、DSMS2016(シンガポール)、OTC2016(米国)参加報告』

海洋資源・産業ラウンドテーブル 事務局（一般社団法人海洋産業研究会内）  
 〒105-0003 東京都港区西新橋1-19-4 難波ビル7階  
 Tel：03-3581-8777、Fax：03-3581-8787  
 e-mail アドレス：contact@oceanmining-roundtable.com  
 Website：http://www.oceanmining-roundtable.com